

2021年5月1日～2022年2月28日の間に、札幌医科大学附属病院及び共同研究機関において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方へ

・『日常臨床において自己評価表を用いた行動療法は夜間頻尿を改善させるか』へご協力をお願い

主管研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 土橋和文

研究代表者 札幌医科大学附属病院 泌尿器科 教授 舛森直哉

研究分担者 札幌医科大学附属病院 泌尿器科 助教 京田有樹

1. 研究の概要

1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院及び共同研究機関において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の夜間排尿回数の変化などを調べて、この治療法が患者さんの役に立っているのかを明らかにすることがこの研究の目的です。

2) 研究の意義・医学上の貢献

これまで札幌医科大学附属病院及び共同研究機関で夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の経過を把握する事により、今後夜間頻尿の治療を受けられる患者さんの治療方法、治療後の対応の参考にすることができます。

この研究で得られた成果は、札幌医科大学附属病院の患者さんに限らず、広く全国の同じ疾患の（同じ治療を施行した）患者さんの治療や治療後のケアの改善に貢献できる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年5月1日～2022年2月28日の間に札幌医科大学附属病院及び共同研究機関において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2024年3月31日

3) 予定症例数

研究全体で 200 人(当院 20 人)を予定しています。

4) 研究方法

2021 年 5 月 1 日～2022 年 2 月 28 日の間に当院及び共同研究機関において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の診療情報を確認することで、治療前後における夜間排尿回数や各行動療法の達成度などを調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用するのは、大学病院及び共同研究機関のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、ほかの泌尿器科薬の処方状況、夜間頻尿以外の泌尿器科疾患の内容
- ・ 行動療法の達成度
- ・ 治療前後の各種質問紙の結果

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、札幌医科大学泌尿器科学講座内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理委員会）にて承認を得ます。

7) 情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。
札幌医科大学附属病院 泌尿器科 舛森直哉

8) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2022年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学 医学部 泌尿器科学講座

氏名：京田有樹

電話：011-611-2111 内線 34720(平日：9時00分～17時00分)

泌尿器科学教室

011-611-2111 内線 39260(休日・時間外(17時00分～9時00分))

8階西病棟

ファックス：011-612-2709

<共同研究機関>

機関名：JCHO 北海道病院

研究責任者 氏名：高柳明夫

所属・職名：泌尿器科・部長

本研究における役割：情報の提供

機関名：札幌中央病院

研究責任者 氏名：市原浩司

所属・職名：泌尿器科・診療部長

本研究における役割：情報の提供

機関名：函館五稜郭病院
研究責任者 氏名：高橋敦
所属・職名：泌尿器科・診療部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：釧路赤十字病院
研究責任者 氏名：宮本慎太郎
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：帯広協会病院
研究責任者 氏名：岡田学
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：製鉄記念室蘭病院
研究責任者 氏名：福多史昌
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：旭川赤十字病院
研究責任者 氏名：堀田 裕
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：滝川市立病院
研究責任者 氏名：松川雅則
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：砂川市立病院
研究責任者 氏名：國島康晴
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：NTT 東日本札幌病院
研究責任者 氏名：伊藤直樹
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：北海道医療センター
研究責任者 氏名：笹村啓人
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：市立室蘭総合病院
研究責任者 氏名：加藤隆一
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：函館協会病院
研究責任者 氏名：田沼 康
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：王子総合病院
研究責任者 氏名：田口圭介
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：済生会小樽病院
研究責任者 氏名：堀田浩貴
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：倶知安厚生病院
研究責任者 氏名：高木誠次
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：宮崎大学医学部附属病院
研究責任者 氏名：賀本敏行
所属・職名：泌尿器科・部長
本研究における役割：情報の提供

機関名：根室市立病院
研究責任者 氏名：川本雅樹
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：八雲総合病院
研究責任者 氏名：石田博英
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：留萌市立病院
研究責任者 氏名：村松博士
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：道立羽幌病院
研究責任者 氏名：阿部昌彦
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：栗山赤十字病院
研究責任者 氏名：天崎吉晴
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：洞爺協会病院
研究責任者 氏名：大浦 哲
所属・職名：院長
本研究における役割：情報の提供

機関名：JCHO 登別病院

研究責任者 氏名：石川典俊

所属・職名：院長

本研究における役割：情報の提供